

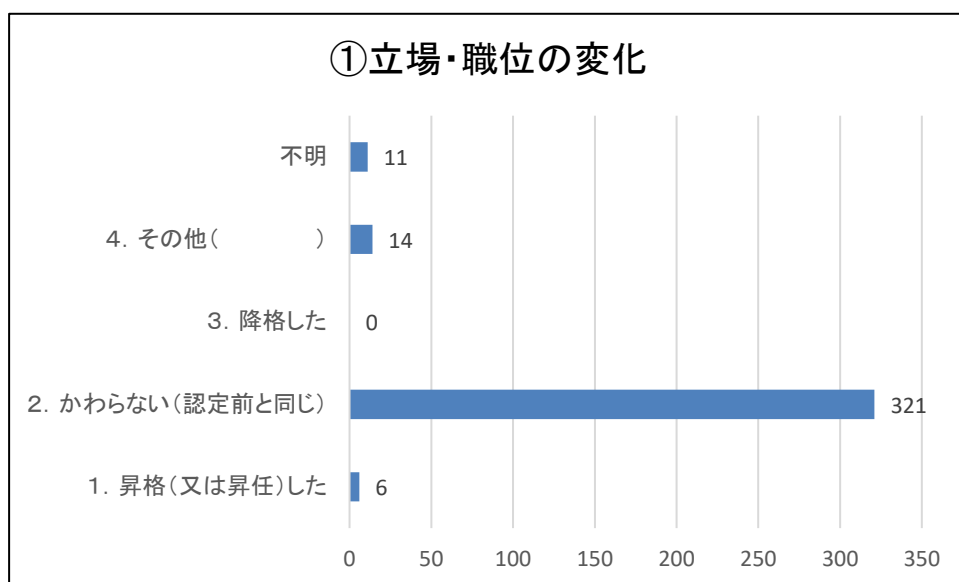
## 第V章 認定社会福祉士の認定後の所属組織等における「処遇」の変化

調査項目の大項目Vについては、①の設問では、まず、所属する組織や職場で、認定を受けたことで、立場・職位はどのように変化したのかについて、②の設問では、認定を受けたことで収入が変化したかについて、③での設問では、②で収入が増えた人に対して、どのような収入が増えたのかについて尋ねました。

V. 認定を受けた後の、所属組織等における「処遇」について、次の①から③までの項目にお答えください。（該当する項目の番号に1つだけ○印、③は複数回答可）

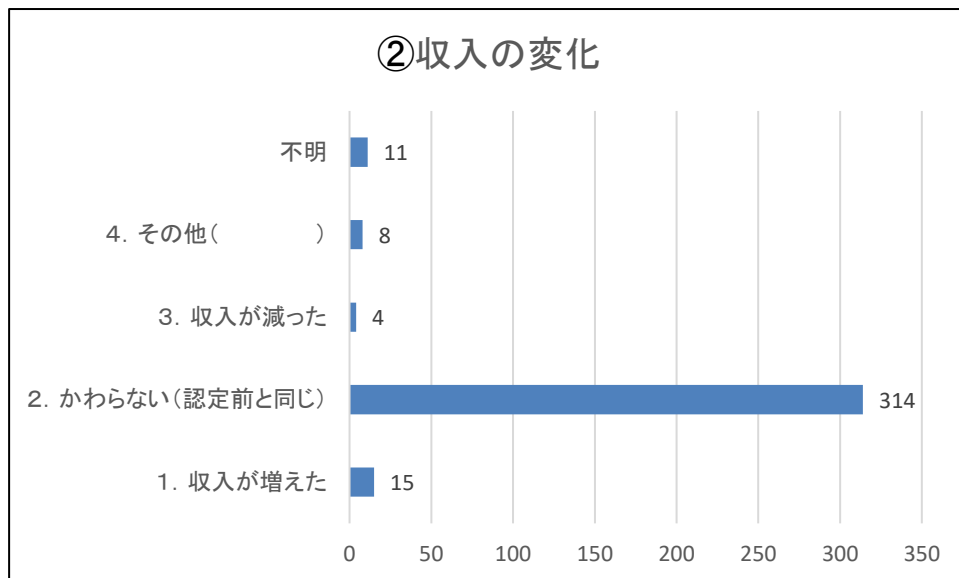
**① 所属する職場等では、認定を受けたことで、あなたの立場・職位はどのように変化しましたか。  
（年功、勤続年数、賞罰等、認定とは別の要因による処遇の変化は除く。）**

立場・職位の処遇に関しては、「かわらない（認定前と同じ）」が 321 名と大半を占め、「昇格（又は昇任）した」は、6名とわずかで**した**。



**② 認定を受けたことで、あなたの収入はどのように変化しましたか。(定期昇給、ベースアップ、年功、勤続年数、賞罰等、認定とは別の要因による処遇の変化は除く。)**

収入に関しても、「かわらない(認定前と同じ)」が314名と大半を占め、「収入が増えた」は、15名とわずかでした。



**③ (上記②の問いで、「1. 収入が増えた」に○印をつけた方のみお答えください。)それはどのような収入ですか。\*複数回答可**

②の設問で「収入が増えた」とした15名の内、「基本給(報酬)」が4名(複数回答、以下同様)、「手当」が5名、「賞与」が4名、「職場以外からの報酬等」が5名という結果でした。

V③増えた収入の内容(n.15)	
1. 基本給(報酬)	4
2. 手当	5
3. 賞与	4
4. 職場以外からの報酬等	5
5. その他( )	3
不明	0